

金融教育だより NO.3

茨城県立古河第二高等学校

306-0024 茨城県古河市幸町 19-18

TEL 0280-32-0444



2016年12月14日（金）5. 6校時

「卒業生にインタビュー ～人生設計の道しるべ～」

1 対 象 2 学年 1 組

2 内 容 卒業生へのインタビュー～高大連携の授業を活かして～

3 授業の目的

- (1) 本校卒業生から進路選択の決め手や進路先での学び、またその後の進路をどのように決めたかを聞き、自分の進路決定に生かす。
- (2) 将来に期待や希望を持ち、日々の学習活動の意欲を高める機会とする。

4 授業の流れ（事前に生徒よりファシリテーターの選出）

事前準備 大学生によるインタビューの授業で得た手法をもとに、先輩に聞きたいことをまとめる。ファシリテーターに選出された生徒2名で、全体の場面で聞く質問を5つに絞る。

当 日 5 時間目 先輩入場、先輩の自己紹介、質問に答える。（5つ）

6 時間目 グループごとに全員の先輩と話をする。感想まとめ。

事後指導 各先輩の話をしていた内容をまとめ、レジュメ作成する。（各先輩に担当生徒あり）。各レジュメをまとめ、印刷して全員に配布し情報を共有する。

来校した先輩の出身学校 東京理科大学経営学部、白鷗大学教育学部、国際学院埼玉短期大学、晃陽看護専門学校、日本大学国際関係学部

【生徒の感想】

●最初の方は自分からスムーズに質問をすることができず、戸惑っていたのですが、先輩から質問のしやすいよう目を合わせて優しく尋ねて頂いたおかげで後半に本当に聞きたいことを聞くことができました。受験に向けてのモチベーションが上がり、どこに集中して取り組むべきなのか、今日知ったことで進路に向けて早速動き出そうと心から思いました。このやる気を持ち続けて自分なりに今からコツコツ努力を始めようと思います。

●私は夢が決まっているけど、澤畑先生のお話を聞いて、他のことにも興味を持ち、気になる職業がいくつかあってもいいのかなと思いました。人脈が広い方が自分のなりたい職業や留学などもしやすいと聞いたので自分の将来のなりたい職業や自分が行きたい専門学校に通っている人と少しでも交流を持ちたいです。この前よりも大学生に自分が聞きたいことをインタビューできたので、色々知れて良かったです。

●管理栄養士を目指している方の話を直接初めて聞いて実習や包丁、調理のテストのリアルな厳しさを知れて良かったです。また、少し前に発展途上のボランティアにおける栄養士について興味を持ったところだったので、国際系の学部にいる先輩に人と繋がることや自分の夢を公言していくことの大切さを教えていただけて良かったです。大学や専門学校で頑張っている先輩方は、皆さんが必ずしも勉強が好きなのはなく、自分のペースで頑張っているのを知り、私も自分のペースで頑張りたいと思いました。